子育て支援課
健康いきいき課

(特別)児童扶養手当及び各種福祉手当の額が改定されます

平成30年4月分から（特別）児童扶養手当及び各種福祉手当額が改定されることになりました。

手当額は、物価変動率（＋0・5％）を踏まえ、次のとおり改定となります。

平成30年４月分からの手当額（子ども１人当り）

手当名	支給内容	改定前	改定後	増減額
児童扶養手当 第１子	全部支給	42,290円	42,500円	210円
	一部支給	42,280円～9,980円	42,490円～10,030円	210円～50円
児童扶養手当 第２子加算	全部支給	9,990円	10,040円	50円
	一部支給	9,980円～5,000円	10,030円～5,020円	50円～20円
児童扶養手当 第３子加算	全部支給	5,990円	6,020円	30円
	一部支給	5,980円～3,000円	6,010円～3,010円	30円～10円
特別児童扶養手当	１級	51,450円	51,700円	250円
	２級	34,270円	34,430円	160円
障害児福祉手当		14,580円	14,650円	70円
特別障害者手当		26,810円	26,940円	130円
経過的福祉手当		14,580円	14,650円	70円

問合せ
【児童扶養手当・特別児童扶養手当について】
県少子政策課　手当・ひとり親家庭支援担当
☎０４８－８３０－３３３７
子育て支援課　児童福祉担当
☎62－０８２５
【障害児福祉手当・特別障害者手当等について】
西部福祉事務所　地域福祉担当
☎０４９－２８３－６８００
健康いきいき課　社会福祉担当
☎62－０７１６

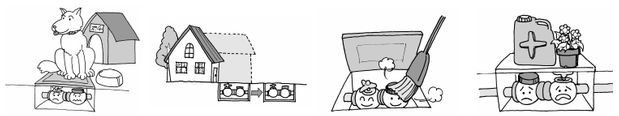
上下水道課

水道メーター検針にご協力を

水道メーターの検針は、偶数月（4月・6月・8月・10月・12月・2月）に実施しています。

メーター検針作業を円滑に行うため、みなさまのご協力をお願いいたします。

※水道をご使用になっていない場合でも検針させていただいております。



問合せ　上下水道課　管理担当
☎62－０７２８

上下水道課

水道料金の軽減制度が変わります

宅地内の漏水での負担軽減を目的とした、水道料金の軽減制度が変わります。

※軽減となるのは、漏水水量分にかかる水道料金の一部です。全額が軽減になるわけではありません。

※漏水箇所によっては軽減されない場合もあります。

【制度について】

○軽減の対象となる漏水
発見困難な地下漏水
個人と法人両方のお客様が対象になります。また、申請及び軽減の回数制限もなくなります。
ただし、同年度内の同一箇所での漏水は対象になりません。

○軽減の対象とならない漏水
・事実が容易に確認でき、かつ事実を知りながら放置した漏水
・町指定の給水装置工事事業者でない業者が修理した漏水

○軽減の対象期間
漏水していた期間のうち、漏水量の最も多い1定期検針分について軽減対象とします。

○軽減となる水道料金の算出
軽減対象期間に漏水したと思われる水量の1／2相当分の水道料金で、**負担限度額が平均水量の3倍までとなります。**

○軽減申請書の提出
申請用紙は上下水道課にあります。**修繕を行った嵐山町指定給水装置工事事業者に証明してもらい、提出してください。**

○軽減決定の通知
申請書提出後、調査の結果決定した場合、通知は給水装置使用者あてに送付されます。
ご不明な点は、上下水道課へお問合せください。

問合せ　上下水道課　管理担当
☎62－０７２８

信州戸倉上山田温泉の旅
バス代無料！1泊2日　10,800円
15名様以上でOK・2食付・税込・酒1本付
埼玉県国民健康保険指定ホテル
宿泊時に助成金分を差引精算
湯楽 ゆうざん
☎026-275-2333
姨捨の棚田と善光寺平を望む　見積り送ります。まずはお電話を。　広告

教育の広場

●玉ノ岡中学校

「授業形態の大きな変化」
～ICT活用教育の充実～

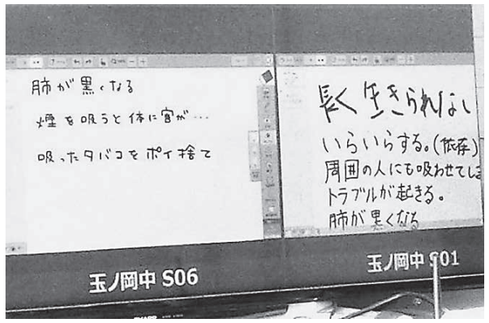
現在、玉ノ岡中学校はＩＣＴ（情報通信技術）活用教育の推進のため、タブレットをはじめとして、様々なＩＣＴ機器が配備され、無線ＬＡＮによるネットワーク環境が整備されています。

また、本校は昨年度からＩＣＴ機器の有効活用を学校研究課題として取り組んでいます。

下の画像は、１年生で行われた薬物乱用防止教室での一場面ですが、たばこの害について各班で話し合っている様子です。

以前は各班で話し合った結果を共有するには、模造紙や黒板に書いて発表し、最後にまとめるという授業形態が多く見られましたが、タブレット等を用いることで、話し合う過程で出された考えや、話し合った結果を入力すれば、その場でモニターに映すことができ、情報交換や相互評価を同時に行うことができます。

授業における、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ＩＣＴ機器活用の効果は大いに期待できると思います。



※薬物乱用防止教室にて

「みんなの思いを一本の糸で」
～新春　連凧揚げ大会～

玉ノ岡中学校では、毎年1～2月に、イベントとして杉山城跡から連凧揚げを行っています。

このイベントは、8年前に入学し、今年成人式を迎えた人たちが、1年生の時に始めました。

学年には、色々な個性を持った人たちが集まっている。仲のいい人、そうでない人様々だけど、みんなどこかで繋がっている。そんな集団にしていきたいとの願いから、一人一人が自分の凧に新年の抱負として自分の思いを描き、一本の糸でつないで大空高く舞い揚げようというのが発端でした。

最初の年は1年生だけで校庭から凧揚げでしたが、次の年から人、そうでない人様々だけど、みんなどこかで繋がっている。そんな集団にしていきたいとの願いから、一人一人が自分の凧に新年の抱負として自分の思いを描き、一本の糸でつないで大空高く舞い揚げようというのが発端でした。

最初の年は1年生だけで校庭から凧揚げでしたが、次の年から人たちが、1年生の時に始めました。

学年には、色々な個性を持った人たちが集まっている。仲のいい人、そうでない人様々だけど、みんなどこかで繋がっている。そんな集団にしていきたいとの願いから、一人一人が自分の凧に新年の抱負として自分の思いを描き、一本の糸でつないで大空高く舞い揚げようというのが発端でした。

最初の年は1年生だけで校庭から凧揚げでしたが、次の年から人たちの凧揚げでしたが、次の年から人、そうでない人様々だけど、みんなどこかで繋がっている。そんな集団にしていきたいとの願いから、一人一人が自分の凧に新年の抱負として自分の思いを描き、一本の糸でつないで大空高く舞い揚げようというのが発端でした。

最初の年は1年生だけで校庭から凧揚げでしたが、次の年から人たちの凧揚げでしたが、次の年も繋がろうということになり、1・2年生合同で行うことになりました。

また、杉山城はのろしによって敵の襲来を伝える役割があったそうです。煙の代わりに杉山城から凧を揚げたら、小川町の高見城跡や菅谷館から見えるかもしれないということから杉山城跡から揚げることになりました。

揚がるかどうかは風次第です。今年は二度失敗しましたが、三度目にしてようやく校庭で揚げることができました。

それぞれの思いをつなげ、つながる事で、玉ノ岡中の伝統をつないでいきたいと思います。

追記：いつの日か高見城跡から見えるかどうか確かめてみたいですね。